

【写】

8 台 監 第 3 6 号
令 和 8 年 9 月 1 日

殿

台東区監査委員	畑	克	海
同	太	田	龍彦
同	青	鹿	公男

令和7年度台東区内部統制評価報告書の審査の結果について

「台東区監査基準」に準拠し、地方自治法第150条第5項の規定により、同条第4項に規定する報告書の審査を行ったので、次のとおり意見を付する。

令和7年度台東区内部統制評価報告書審査意見書

1 審査の対象

「令和7年度台東区内部統制評価報告書」

2 審査の着眼点

監査委員による令和7年度台東区内部統制評価報告書の審査は、台東区長が作成した内部統制評価報告書について、台東区長による評価が評価手続に沿って適切に実施されたか、内部統制の不備について重大な不備に当たるかどうかの判断が適切に行われているかといった観点から検討を行い審査するものである。

3 審査の実施内容

令和7年度台東区内部統制評価報告書について、台東区長及び内部統制評価部局から報告を受け、「台東区監査基準」に準拠し、「地方公共団体における内部統制制度の導入・実施ガイドライン」（平成31年3月総務省公表（令和6年3月改定））の「V 監査委員による内部統制評価報告書の審査」に基づき、必要に応じて関係部局に説明を求めた上で、審査を行った。また、その他の監査等において得られた知見を利用した。

4 審査の結果

令和7年度台東区内部統制評価報告書について、上記のとおり審査した限りにおいて、評価手続及び評価結果に係る記載は相当である。

5 意見

令和7年度台東区内部統制においては、重大な不備はなく有効に機能していたものといえる。一方、年度当初186件把握していたリスクが年度末194件となり、8件のリスクが加わることとなった。全職員が「台東区内部統制基本方針」に則り、共通の意識を持って、内部統制の取組みを適切に運用することにより、更なる実効性の確保に努められたい。